第6回所蔵品によるテーマ展
「新春展　工芸の妙技」

会期　平成24年1月3日（火）～1月15日（日）

工芸は“用の美”といわれるように、着物や茶道具など生活に根ざした実用品の中で展開された芸術で、本来機能と造形が一体となったものです。作家は人々が生活の中で使うことを念頭に作品を造り、季節のうつろいや素材の持つ面白さを巧みに表現して、使う人の目と心を喜ばせ、手触りを楽しませます。工芸作品の中には表現に比重を置いて実用を離れたものもみられ、表現の可能性は広がっています。作家たちの造り出す工芸の妙技をお楽しみ下さい。

	作家名	作品名	制作年(和暦)
1	北大路魯山人	竹形花入	制作年不詳
2	楠部彌弌	澱彩釉萌花瓶	20世紀(昭和時代)
3	楠部彌弌	彩埏八つ橋花瓶	制作年不詳
4	藤本能道	色絵昼顔図花瓶	制作年不詳
5	富本憲吉	赤地金彩寿字香炉	1948年(昭和23年)
6	楠部彌弌	彩埏春日香炉	制作年不詳
7	三浦小平二	青磁蓋物「シルクロード」	2006年頃(平成18年頃)
8	河井寛次郎	三色釉水指	1962年頃(昭和37年頃)
9	五代　三浦竹泉	色絵南蛮船図水指	1972年～(昭和47年～)
12	楠部彌弌	色絵白梅茶碗	制作年不詳
13	加藤唐九郎	志野茶碗　銘　苫屋	1981～5年頃(昭和56～60年頃)
14	十五代　楽吉左衛門	赤楽茶碗　銘一笛風	1985年(昭和60年頃)
15	鈴木藏	志野茶碗	制作年不詳
16	十三代　中里太郎右衛門	叩き白象嵌翡翠魚文壺	1989年(平成元年)
17	近藤悠三	柘榴染附金彩皿	20世紀（昭和時代）
18	今井政之	象嵌彩瀬戸内遊々飾皿	1991年(平成3年)
19	藤本能道	梅白釉釉描色絵金彩月と五位鷺六角大筥	制作年不詳
20	羽田登喜男	変織縮緬地友禅訪問着「花野」	1980年(昭和55年)
21	来野月乙	流れの情景	1985年(昭和60年)
22	佐野猛夫	掛かる潮	1985年(昭和60年)
23	来野月乙	手の中の月日	1985年(昭和60年)